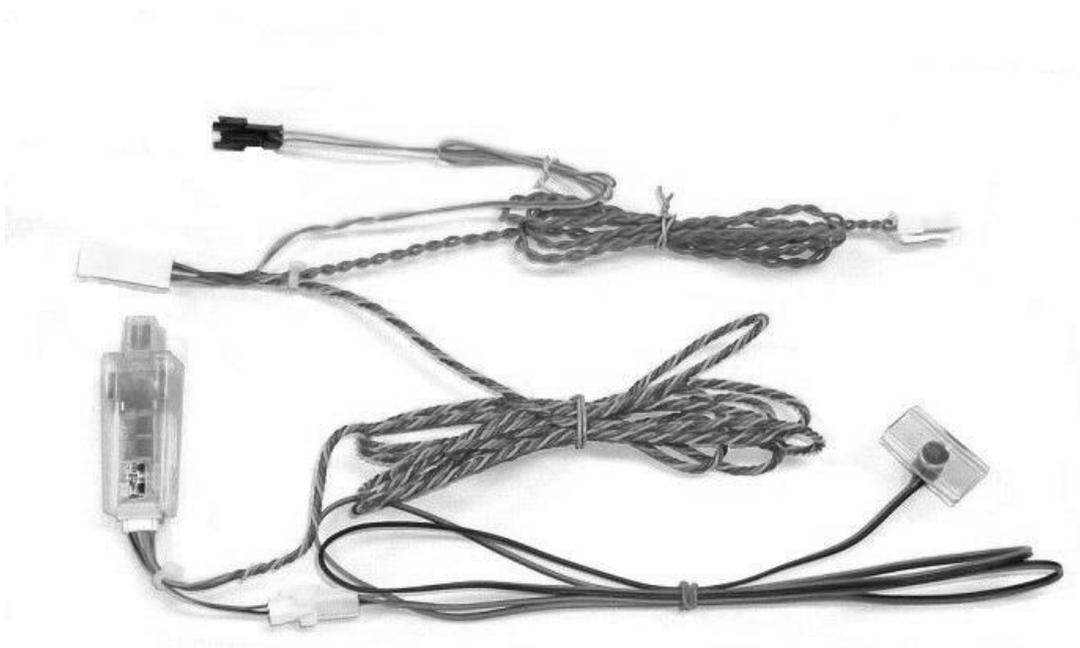


2点監視タイプのクレマン検知器

「Credit Fort」

取扱説明書 Ver.1.00



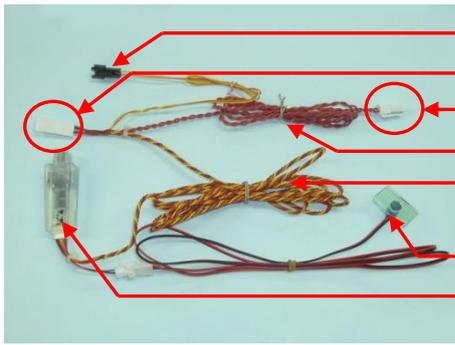
本書構成

- 1、製品概要
 - …各部名称
 - …ディップスイッチ詳細
- 2、使用方法
 - …取付け手順
 - …警報出力テスト
 - …仮想クレマン検知テスト
- 3、注意事項

1、製品概要

～各部名称～

《全体図》



警報出力線・・・外部表示機に警報を出力します。

電源入力用コネクタ・・・電源を入力します。

電源出力用コネクタ・・・電源を出力します。

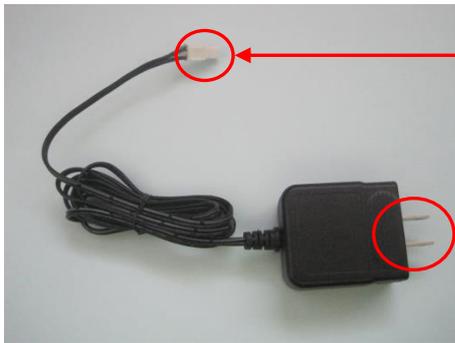
電源渡し配線・・・電源を隣の台へ送る配線。

本体接続用配線・・・本体の信号入出力及び電源供給する配線。

近接センサー・・・メダル通過を読み取るセンサー。配線と一体型です。

本体・・・本製品の制御全般及び電流センサー。

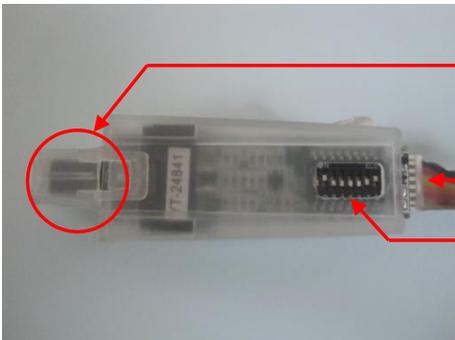
《専用電源アダプター》



電源出力用コネクタ・・・接続は20台程度まで可能です。

電源プラグ・・・AC100Vへ接続します。

《本体》

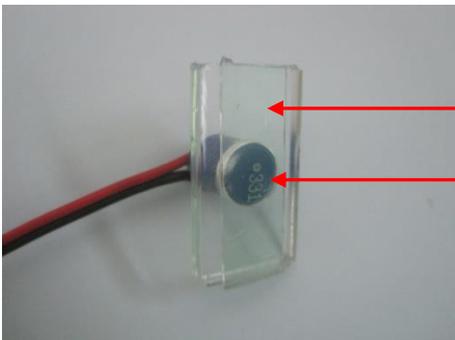


クランプ部・・・クレジット信号を読み取る配線に挟み込む部分です。

接続コネクタ・・・専用配線と接続するコネクタです。

設定用ディップスイッチ・・・本体の動作設定を行います。

《近接センサー》



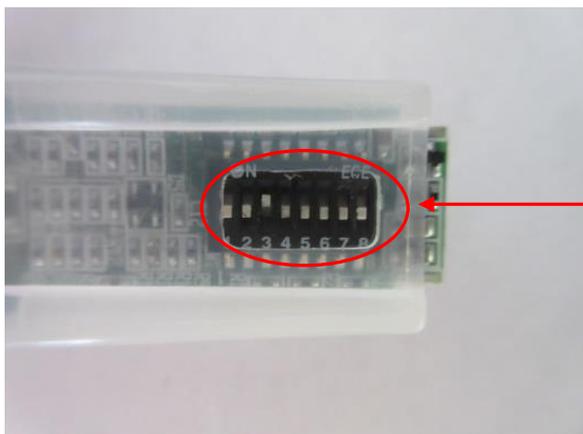
取付けプレート・・・全機種統一のウレタン製プレートです。

近接センサー・・・メダルの通過を読み取ります。

～ディップスイッチ詳細～

※ディップスイッチは破損の恐れがあるので、操作の際は爪楊枝等で操作してください。

※ディップスイッチの操作は本体通電状態では、反映されません。電源の入り切りの実施が必要です。



左からNo.1からNo.8まであります。

No.1～No.4・・・電流センサー感度調節

※取付け機種に応じて調節します。

No.5・・・近接センサー感度調節

OFF 通常感度 ON 強感度

No.6・・・検知枚数設定

OFF 6枚で発報 ON 12枚で発報

No.7・・・プログラム設定

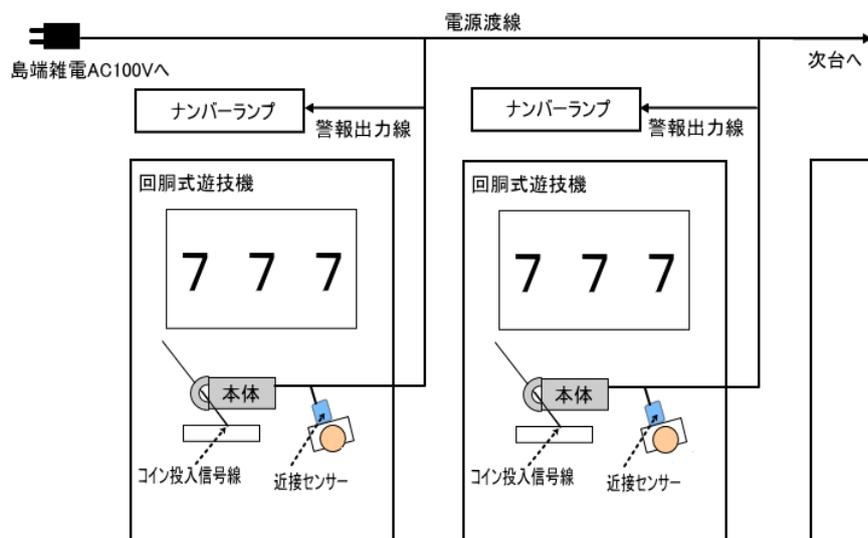
No.8・・・テストモード切替

2、使用方法

～取付け手順～

- ①本体部を回胴式遊技機の指定ケーブル(コインの投入信号ライン)にはめます(割り込みではありません)。
- ②近接センサーを指定の場所に透明両面テープで取付けます。
- ③警報出力線をナンバーランプ等の外部表示器に接続します。
 ※接続にあたりコネクターの形状が合わない場合、別途変換ハーネスが必要です。
 ※入力部に空きが無い場合、別途分岐ハーネスが必要です。
- ④各台の電源渡り線を島内で接続していきます。
 ※台間の距離が長い場合、別途電源渡り線が必要になります。
- ⑤専用電源アダプターを島端雑電(AC100V)に差込み、電源渡り線を接続します。

《島内構成図》



～警報出力テスト～

- 1、本体のディップスイッチNo.8をONにします。
- 2、本体電源をアダプターもしくは電源渡り線を抜き差しする事で本体をリセットします。

※電源の抜き差しは20秒程度の間隔を開けて行ってください。

- 3、上記動作によりテストモードに移行。
- 4、以降設定変更まで、メダル2枚反応で警報出力を行います。

※テストモードのままだと、ずっと2枚反応する度に警報出力を実施しますので、ご注意ください。

※ナンバーランプ等の外部表示機が、保持機能有りに設定されているかご確認ください。

～仮想クレマン検知テスト～

- 1、本体の電源を切る。(アダプター側もしくは電源渡りを抜く。)
- 2、近接センサーのコネクターを抜く。
- 3、本体の電源を入れる。
- 4、メダルを投入し、設定検知枚数6枚or12枚に達すると警報出力を行います。

※各テスト実施後は、ディップスイッチの設定・接続のコネクター等を元に戻し、電源の入り切りを実施してください。

3、注意事項

1. 遊技台のアースは必ず接地してください。
2. 今後発売される遊技台全てに対応出来るとは限りません。
3. 各センサー類は、当社指定の位置へ設置してください。
4. 当製品の配線類は、筐体の扉等で挟まない様に注意して設置してください。
5. 当製品の配線類がリール回転の妨げにならない様に注意してください。
6. 本製品の警報出力はパルス信号(ワンショット)を無電圧接点出力で行っております。ナンバーランプ等の外部出力の設定を保持機能有りに設定し、ご使用ください。
7. 構造上等の問題で、筐体内の信号にバラつきが発生し、電流センサー等に誤作動が生じる恐れがあります。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
8. 本製品取付け後に、万が一ゴト被害が発生いたしましても、補償等は一切行っておりません。ご理解ご了承の上、ご使用ください。
9. 今後のゴト動向によっては、本体の有償バージョンアップが必要となる可能性もございます。ご理解ご了承の上、ご使用ください。

■製造元■



株式会社 エス・フォート

〒542-0063

大阪市中央区東平 2-5-7 上六ビル 6F

TEL 06-4303-5180 FAX 06-6770-5403

<http://s-fort.jp/>